

生理のしくみから考えた

生理痛専用薬 **エルペイン^γ**

女性にとって、生理特有のつらい痛みは、ゆううつな悩みのひとつです。生理痛は、月経により痛みの原因物質がつくられ、下腹部（子宮・腸管）を過剰に緊張させることで起こります。エルペイン^γは、生理痛の原因物質の生成と、下腹部の緊張に直接働くことで、速く、よく効く生理痛専用薬です。

◆1回1錠でよく効く ◆眠くなる成分無配合 ◆小粒でのみやすいフィルムコーティング錠

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。
- (4) 次の診断を受けた人。

緑内障

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する胃腸薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

（目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。）

4. 服用時は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。

排尿困難

(7) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病

(8) 次の病気にかかったことのある人。

胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精神神経系	めまい、頭痛
その他	目のかすみ、耳なり、むくみ、ほてり、異常なまぶしさ、排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。

肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
腎障害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しさ、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・蛋白尿等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等の症状があらわれる。（このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。）
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合（子宮に何らかの疾患があることによる生理痛の可能性あります）

3.次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください
便秘、下痢、口のかわき

効能・効果

生理痛（主に、軟便を伴う下腹部の痛みがある場合）

用法・用量

下記の量をなるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1錠	3回を限度とする
15歳未満の小児	服用しないこと	

空腹時をさけて
大人1回1錠



<用法・用量に関連する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 錠剤の取り出し方：右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分・分量（1錠中）

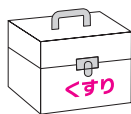
成分・分量	働き
イブプロフェン 150.0mg	生理痛の原因物質の生成をすばやくおさえ、生理痛に効果をあらわします。
ブチルスコポラミン臭化物 10.0mg	生理痛の原因となる下腹部の過剰な緊張をおさえ、生理痛に効果をあらわします。

〔添加物〕乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、無水ケイ酸、クロスカルメロースNa、タルク、トリアセチン、酸化チタン、三酸化鉄、カルナウバロウ

保管及び取扱い上の注意

- 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- PTPのアルミ箔が破れたり、中身の錠剤が破損しないように、保管及び携帯に注意してください。
- 使用期限（外箱に記載）をすぎた製品は服用しないでください。

正しく保管・
お取り扱いください



本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00

